

～下記の研究を行います～

『日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究』

【研究の主宰機関】 日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会

【研究代表者】 榎本 隆之

【研究の目的】 子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管悪性腫瘍、卵巣・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、膣癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患の方の臨床情報を収集解析することにより、1)わが国における婦人科がんの進行期・病理学的分類、2)診断・治療の実態、3)治療成績(5年生存率)、登録罹患数や治療指標などの年次推移を解析、公表し、婦人科癌患者の医療・福祉に貢献することを目的とします。また、登録された情報を、日本産科婦人科学会で審査・承認された研究に二次利用されることにより、国内の臨床研究や国際比較研究の発展につなげていきます。

【研究の期間】 研究許可日～2027年12月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

研究許可日より 2026 年 12 月 31 日までの間に、当院で婦人科悪性腫瘍(子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌・卵巣境界悪性腫瘍・卵管癌・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、膣癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患)に対する治療を受けた方

●利用する試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、疾患名、治療開始日、進行期分類(FIGO 分類および TNM 分類)、組織分類、局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後 等

●外部への情報等の提供

データセンター (UMINインターネット医学研究コーディネーティングセンター) へのデータの提供は、WEBで、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

●研究組織

研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

代表施設名：新潟大学 研究責任者：榎本 隆之

婦人科腫瘍登録加盟施設

日本産科婦人科学会ホームページ http://www.jsog.or.jp/public/shisetu_number/index.html

【研究の資金源】

日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会悪性腫瘍登録事業費

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI(シーオーアイ)：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
産婦人科科長 巽 啓司

研究代表者

日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会
〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目6-18
東京建物京橋ビル 4階
TEL: 03-5524-6900
FAX: 03-5524-6911
Email: goc@jsog.or.jp
委員長 榎本 隆之